

リトルワールドキャンプ21 リトル大会 活動報告書

令和5年 12月

静岡県立大学公認クラブ

リトルワールドキャンプ実行員会

1. はじめに

私たちは、例年12月に静岡県立大学にて、久しぶりの会というものを行っています。今回は、8月のキャンプが開催できなかったことで、子どもたちと初めて交流する機会になります。そこで「この会を本来開催する予定だったキャンプと同じくらい楽しんでほしい。運動会のようなみんなで協力して交流を深めてほしい。」という思いから、会の名前を「リトル大会」として開催することとしました。このリトル大会は、夏のキャンプに参加してくれる予定だった県内の小学生を招き、運動会のような形式によるレクリエーションを通して親睦を深めることを目的として開催しています。今回のリトル大会は、子ども18名が参加し、開催されました。

2. 活動内容

リトル大会では、「はじめましてのゲーム」、「世界を知ろうぜ！ワクワククイズ」、「ばちばちりレー」、「ワイワイ弓矢づくり」、「走るぞ！！玉入れ」、「おもひですごろく」の6つのレクリエーションを行いました。

最初のレクリエーションは、「はじめましてのゲーム」を行いました。「はじめましてのゲーム」では、最初にみんなで輪になって自己紹介を行いました。はじめは子どもたちも大学生も緊張していましたが、お互いのことを知る時間となりました。次に、「ペーパータワー」というゲームを行いました。紙を折ってそれを積み重ねていき、1番高くタワーを作ったチームが優勝というゲームです。それぞれのチームが一丸となって作戦を立て、自分たちの背よりも高いタワーを作っていました。どの子も慎重に紙を積み重ねる様子が見られました。次は、「フラフープダウン」というゲームを行いました。チームで丸くなり、人差し指を離さないようにしながらフラフープを床まで下ろすというゲームです。一見簡単そうに見えますが実はとても難しいゲームです。しかし、自分たちが思っている以上にみんな上手にフラフープを下げていき、予想よりも早い時間で成功していました。スピード勝負のドキドキする展開となりました。みんなで協力するゲームを通して子どもたちと親睦を深めていきました。お互いの緊張もほぐれ、とても良いプログラムとなりました。



次に、今回初の試みとなるローターアクトクラブ・ロータリークラブ様主催のレクリエーション、「世界を知ろう！ワクワククイズ」を行いました。このレクリエーションでは、世界を知るというコンセプトのもとに、世界中の文化や知識に関するクイズを行いました。具体的には、「サイコロの1の目だけが赤いのは日本だけであるか」や「現在、世界には一色のみで形成された国旗があるか」、「タコスや闘牛、サッカーを愛し、ソブレロというつばの広い帽子が有名なこの国はブラジルであるか」などです。班で話し合い、○か×かを話し合っており、クイズを通して仲良くなっていくことを目に見えて感じることができました。また、罰ゲームも用意されており、体育館の端まで走るという罰ゲームでは、とても楽しんでいる様子がうかがえました。世界を知ることができるというレクリエーションを子どもたちは、名一杯楽しめたと思います。



「世界を知ろう！ワクワククイズ」のあとは、班の皆でお昼ご飯を食べました。外の気温がかなり低かったため、教室内でご飯を食べることにしました。大学構内に入った子どもたちは、「天井がすごく高い！」と目を輝かせながら、スタッフに話しかけてくれたことをすごく覚えています。子どもたちは、大学構内に入ることは滅多にないため、このような機会は良い経験になったのではないかと思います。教室内では、チームで輪になってご飯を食べていました。「何食べてるの?」「どんなご飯が好き?」などと身近な話をし、子どもたちと一緒にご飯を食べることを通して、お互いの距離がぐっと近づいたことを実感しました。また、子どもたちは、大学内にある山吹色に染まったイチョウ並木にとっても興味深々でした。中には、子どもとスタッフが一緒になって遊ぶ光景が見られ、とても微笑ましい気持ちになりました。



お昼ご飯の後には「ばちばちリレー」を行いました。このプログラムでは「空飛ぶ絨毯」「2択一致ゲーム」「缶積み」「ポルトガル語で借り物」の4つのポイントクリアしながらゴールを目指します。「空飛ぶ絨毯」は子ども1人をブルーシートの上に乗せ、それをみんなで浮かせて運ぶというものです。のっている子どもが落ちないように、みんなで声を掛け合いながら走りました。「2択一致ゲーム」は、チーム全員で質問の答えを一致させるというゲームです。自分の好きな方を答えるのか一般的な方を答えるのかをそれぞれが考えながらチームで団結しました。それまで1位だったチームがなかなか一致せず最下位のチームに逆転されるなど、ここをクリアするまでは最後まで展開が分からないという面白さがありました。「缶積み」は、あらかじめ示されているお手本の通りにカラフルな缶やプラコップを積んでいくゲームです。色を指示する人、置く場所を指示する人、実際に缶を積む人、落ち着かせる人、など役割分担をしてどのチームも協力して取り組んでいました。「ポルトガル語で借り物」はお題がポルトガル語で書いてあるリトルバージョンの借り物競争です。お題に出てくる可能性のある単語は、ゲームが始まる前にみんなで練習をしました。日本語のヒントも用意していましたが、子どもたちはポルトガル語を見ただけですぐに「あれだ！」とお題を探しに行く様子が見られました。このような短時間で簡単なゲームを通して、外国語を少しでも身近に感じてもらえていたら嬉しいなと思います。リレーの終盤では、すでにゴールしたチームが残っているチームを「がんばれー！」「もう少し！」と大きな声で応援している姿がみられ、とても素敵でした。お互いにたくさん声を掛け合いながら1つの目標に向かって体を動かすことで、チーム内の絆を深めることができたプログラムだったと思います。



次に「ワイワイ弓矢作り」を行いました。「ワイワイ弓矢づくり」ではみんなで作ってみんなで遊ぶをコンセプトに、トイレ紙の芯を使って弓矢を作り、班対抗的的当てゲームを行いました。弓矢作りの際は、班の友達とアドバイスをし合いながら、できるだけ遠くに飛ばそうと一生懸命弓矢を作る姿がとても印象的でした。そして自分で作った弓矢を使っ的当てゲームを行うことで、勝ちたい！というみんなの気持ちが1つになり、一致団結してゲームを楽しむことができました。みんなで物を作ることは仲良くなることへの近道だと実感しました。



次のレクリエーションは「走るぞ!!玉入れ」を行いました。このプログラムでは、通常の玉入れとは異なり、かごが動く要素を加えました。各チーム一人がかごを背負い、そのかごに玉を入れられないように逃げます。他のメンバーは、敵チームのかごにボールを入れられるように追いかけます。逃げる方も追いかける方も、全力で走ることが勝利へ繋がる鍵です。かごに入った玉の集計は、ポルトガル語で行いました。慣れない発音でしたが、子どもたちは一生懸命になって発音してくれました。そして、チームメイトと協力して高得点を目指し全力で戦ったことで、大きな達成感を得て、試合後に笑顔でチームメイトと会話している姿から信頼関係が構築されたと思いました。ずっと走りっぱなしでしたが、最初から最後まで笑顔が絶えない活気あふれるレクリエーションでした。



最後のレクリエーションは「おもひですごろく」を行いました。「おもひですごろく」は、世界のクイズや「今日一日で楽しかったこと」などリトル大会を振り返る事が出来るお題を交えたスゴロクゲームです。チームで輪になってゲームを行いました。お題の中には、「今日一番輝いていた人」などというお題もあり、子ども同士でお互いに面映ゆく、褒め合っていたのが印象的でした。スタッフと子どもの間だけでなく、子どもたちの間でも友情が芽生えていたと実感できた瞬間でした。「今日一番楽しかったこと」というお題では、子どもたちは答えに窮する場面が多々見られました。「どれも楽しかったけど…」と、前置きをしてくれたことで、全てのレクリエーションを楽しんでいたことが伝わり、スタッフは大変喜ばしい気持ちになりました。中には、リトル大会の最初では物を乱暴に扱ってしまう子もいました。しかし、最後のゲームをしている最中には、「はい！どーぞ！」と優しくサイコロを渡す場面が見られ、このリトル大会を通じて成長できたことをスタッフは心から嬉しく思いました。



今年の8月にキャンプを開催出来なかったことで、子どもたちにはとても寂しい思いをさせてしまいました。今回のリトル大会が始まる前には「キャンプに行きたかった」との声を沢山聞き、スタッフも大変心苦しい思いを抱えました。しかし、その分、リトル大会を大きく盛り上げようと、スタッフは沢山の準備を重ねてきました。そのお陰で、リトル大会では、子どもたちと充実した時間を過ごすことができ、スタッフは大きな達成感を得ることができました。たくさん笑い、互いに喜び、時には悔しがり…。チーム対抗戦にすることで、子どもたちとスタッフの間、そして子どもたち同士の間にも大きな絆が生まれました。例年とは違った形になりましたが、子どもたちは勿論、スタッフも忘れられないようなリトル大会になったと思います。子どもたちから「すごく楽しかった!」「来年のキャンプには絶対いくよ!」との声を聞き、来年のキャンプを成功させたいという気持ちが一層高まりました。今回のリトル大会を成功させることができたのも、各所の皆様の協力があったからこそです。今後ともスタッフ一同全力で頑張っていきますので、応援のほど何卒よろしくお願い致します。

《活動協力者》

静岡北ロータリークラブ
ローターアクトクラブ
女性協会

《お問い合わせ・ご質問》

静岡県立大学公認クラブ リトルワールドキャンプ実行委員会
〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学 リトルワールドキャンプ
Email lwcampcontact@gmail.com
HP <http://littleworldcamp.jimdo.com/>